

スマートビュー 遠隔モニタリングシステム ご利用のしおり



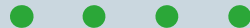
スマートビュー遠隔モニタリングシステムについて

スマートビュー遠隔モニタリングシステムは、患者さんがご使用の医療機器（植込み型心臓デバイス）の情報^{*}を、電話回線を通じて自動送信するものです。このシステムは、モニターと呼ばれる送信機をご自宅に置いて使用します。

ご自宅



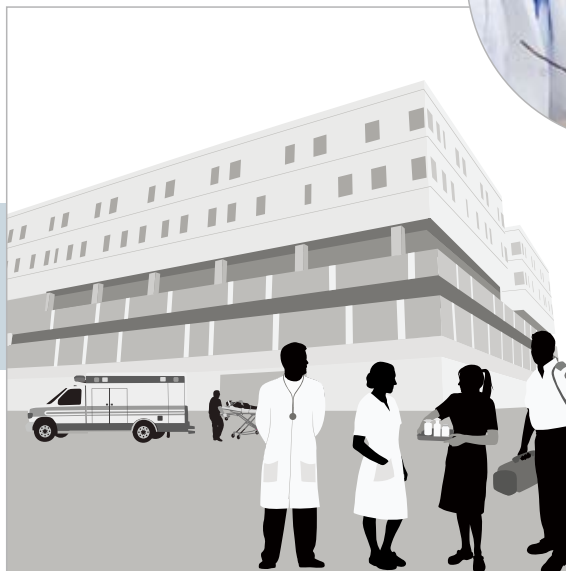
電話回線で情



^{*}医療機器の情報には、不整脈の発生や植込み型心臓デバイスの電池およびリード線の状態を確認したものが含まれます。



医療機関



報を送ります



送信された情報は、スマートビューウェブサイト反映されます。医療機関は、インターネットを通じてサーバーにアクセスすることによって患者さんが使用されている医療機器の情報を確認することができます。医師は情報を確認した後で必要と判断した場合は、患者さんへ連絡を行うこともあります。

モニターの設置について

スマートビュー遠隔モニタリングシステムを使用するためには、ご自宅にモニターを設置しなければなりません。モニターの配送、設置に関してはオペレーターがご案内いたします。下記ステップに従ってお電話ください。

ステップ 1

- フリーダイヤルのスマートビューヘルプデスク（0120-115-688）にご連絡ください。その際、患者さんの情報照会を行いますので、使用されている医療機器のシリアル番号をオペレーターへお伝えください。
- ご都合に合わせてモニターの配送日を調整いたします。

ステップ 2

- モニターを受け取られましたらスマートビューヘルプデスクへご連絡ください。オペレーターがモニター設置のご案内をいたします。
- モニターは就寝場所に設置し、使用されている医療機器とモニターが通信可能な範囲内（2メートル）に収まるように設置をしてください。

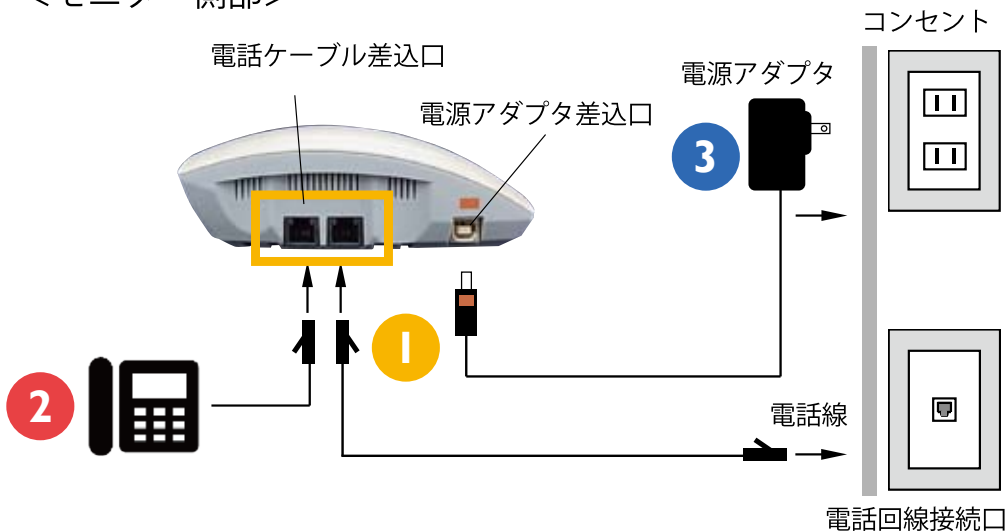
ステップ 3

- モニターと電話回線の接続が完了したら、送信テストを行います。オペレーターがサポートしながら設置完了まで確認いたします。

モニターの接続方法

- 1 電話回線の接続口とモニターの電話ケーブル差込口へ電話線を差し込みます。電話線の先が必ず電話回線接続口につながっていることを確認してください。
- 2 次に、電話機を利用される場合は、同じようにモニターの電話ケーブル差込口に電話線を差し込みます。
- 3 最後に、モニターの電源アダプタをモニターの電源アダプタ差込口に差し込んでから、電源アダプタをコンセントに差し込みます。

<モニター側部>



ご利用にあたっての注意事項

スマートビュー遠隔モニタリングシステムは、緊急対応のシステムではありませんので、ご自分で何か自覚症状があった場合には、掛かりつけの医療機関に連絡を取り指示に従ってください。

- 医師が患者さんに手動送信を依頼しない限り、患者さんはモニターに対して何も行う必要はありません。長期間（10日間以上）ご自宅を離れるような場合は、掛かりつけの医療機関または担当医師へご相談ください。
- モニターは常に電源を入れた状態を保ってください。モニターの電源ランプが緑色の場合は、正常に動作しています。
- 電源ランプが消灯している場合は、電源アダプタ等全ての接続をチェックしてください。それでも問題が解決しない場合は、スマートビューヘルプデスクにご連絡ください。
- 遠隔モニタリングシステムは、プログラマを使った定期検査の代わりになるものではありません。定期検査については、掛かりつけの医療機関の指示に従ってください。

よくある質問

スマートビュー遠隔モニタリングシステムを利用していれば 定期検査の必要はないですか？

スマートビュー遠隔モニタリングシステムは定期検査の代わりではありません。定期検査の前に送信された医療機器の情報を確認することにより医師は前もって患者さんに植込まれている機器の状態を把握し、治療方針の決定や早期治療に役立てることができます。

旅行へ行く場合どうすれば良いですか？

国内旅行の場合、モニターを携帯して旅先で接続することも可能です。ただし、通信状況により使用できない場合もありますので、掛かりつけの医療機関にご相談ください。

医療情報のプライバシーはどのように保護されていますか？

スマートビュー遠隔モニタリングシステムは、患者さんの個人情報および医療情報のプライバシーを保護するために厳重なセキュリティシステムを確保しています。サーバーは専用のパスワードで管理されており、医療情報の閲覧は担当の医療機関に制限されています。



よくある質問

医師から手動送信の指示がありました。
どうしたら良いですか？

ステップ 1

モニターの電源ランプが緑色になっていることを確認し、送信ボタンを1回だけ押してください。



ステップ 2

送信ボタンが緑色に点灯して読み込みランプが左から右へ点灯していきます。ランプが点灯している間は、使用されている機器の情報を読み取っていますのでモニターの近くにいてください。



ステップ 3

モニターが医療機器の情報を読み込むと、読み込みランプは消灯します。その後もう一度送信ボタンが緑色に点灯したまま電話回線を通じて医療機器の情報を自動送信します。もし、送信ボタンが赤色になるようでしたら、スマートビューヘルプデスクまでお問い合わせください。



<モニター前面部>

電源ランプ
(正常に動作している場合
緑色に点灯しています。)



読み込みランプ
(送信ボタンを押した際に
順次点灯します。)

送信ボタン
(医師から指示のあった際に使用します。)

よくある質問

通信費用はかかりますか？

スマートビュー遠隔モニタリングシステムは、データ送信にフリーダイヤルを使用しているため、通信費用はかかりません。

モニターの操作を間違えた場合、 使っている医療機器に影響はありますか？

モニターは読み取った情報を送るだけです。お使いの医療機器の動作に影響はありません。ご安心ください。

夜寝ているときにモニターの電源ランプが 光ったり音を出したりしますか？

電源ランプ等が常に点灯していますが、光の点滅や音が出るようなことはありません。

その他のご質問について

症状につきましては掛かりつけの医療機関もしくは担当医師にご相談ください。なお、モニターの接続方法などに関するご質問は、スマートビューヘルプデスクまでお電話ください。

必ずお守りください

特に注意していただきたいこと。



警告

- スマートビュー遠隔モニタリングシステムは緊急システムではありません。症状を感じたら、医師または最寄りの緊急医療機関へご連絡ください。
- ご使用にあたっては、必ず添付文書、取扱説明書やご利用のしおりをよくお読みください。

禁止されていること。



禁止

- 分解・改造・修理の禁止
- 水ぬれ厳禁(花びん、コップ、薬びんなどをそばに置かないこと)
- 水、湿気、ほこり、湯煙の多い場所(調理台、加湿器のそば)、極端に寒い場所や暑い場所に設置しないこと。(火災、感電、けがのおそれがあります)
- 雷が鳴り出したら、電源の入っているモニターに触らないこと。(火災、感電、けがのおそれがあります。)
- 専用の電源アダプタ以外は使用しないこと。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと。

使用にあたり一般的な注意を示します。



注意

- 電源プラグを抜き差しするときは金属部分にさわらないこと。
- 電源プラグのほこりなどは定期的に掃除すること。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込むこと。
- 煙、異臭、異音がした場合や、故障、落下などの際は、使用を中止し、日本ライフラインスマートビューヘルプデスクへご連絡ください。
- こどもの手の届かない場所へ設置してください。

体調に関するご相談は掛かりつけの医療機関にご連絡ください。
スマートビューモニターに関するお問い合わせは
下記フリーダイヤルにご連絡ください。

日本ライフライン スマートビューヘルプデスク

フリーダイヤル



0120-115-688 (通話料無料)

® つながらない場合は 03-3474-2106

受付時間:月曜日～金曜日(年末年始および土日祝日除く)9:30～17:30

販売名: スマートビュー・モニター
医療機器認証番号: 225ACBZI00051000

選任製造販売業者

日本ライフライン株式会社

〒140-0002東京都品川区東品川二丁目2番20号 天王洲郵船ビル
<http://www.jll.co.jp>

2014-01-03-02
PG-RMS-SVM-02